様式1-3　**もっと安心農産物・促成ミニトマト防除暦（令和9年版 土耕栽培用）**　2026.3

月	旬	作業	薬剤名	ハチ日数	濃度・使用量	出荷前日数	対象病害虫
7月	中旬	播種・育苗	D－D・テロン		15～20ℓ／10a	作付け10～15日前	ﾈｺﾌﾞｾﾝﾁｭｳ・ﾈｸﾞｻﾚｾﾝﾁｭｳ
		土壌消毒（消毒剤は1剤を選択）	ソイリーン・ダブルストッパー		30L/10a(1穴当り3ml)		ﾈｺﾌﾞｾﾝﾁｭｳ・ﾈｸﾞｻﾚｾﾝﾁｭｳ・萎凋病
			クロールピクリン・クロピクフロー		1穴当り2～3ml / 20～30ℓ/10a		ネキリムシ類・ネコブセンチュウ
			バスアミド微粒剤		200～300g/立方m	定植21日前	苗立枯病(ﾘｿﾞｸﾄﾆｱ菌)
		土壌還元消毒	ソイルチェンジャー		600kg／10a		ﾈｺﾌﾞｾﾝﾁｭｳ・ﾈｸﾞｻﾚｾﾝﾁｭｳ・萎凋病
8月	上旬	ベット作成	ネマキック粒剤	10	15～20kg/10a	定植前	ネコブセンチュウ
	中旬	定植	アルバリン・スタークル粒剤	10	2g/株（植穴処理）	定植時	アブラムシ類・コナジラミ類・ハモグリバエ類
9月	上旬		ベリマークSC	1	400株当り10～20L(1株当り25～50mL)	前日	ｱﾌﾞﾗﾑｼ類ｺﾅｼﾞﾗﾐ類ｱｻﾞﾐｳﾏ類ﾊﾓｸﾞﾘﾊﾞｴ類ﾄﾏﾄｷﾊﾞｶﾞ
			ダコニール1000	1	1000	前日	葉かび病・灰色かび病・うどんこ病・疫病
	中旬		ガードホープ液剤	7	1000	前日	葉かび病・灰色かび病・うどんこ病・疫病
			コサイド3000	1	2000～4000	前日	疫病・くきえそ細菌病
	下旬	マルハナバチ導入	ディアナSC	1	2500	前日	アザミウマ類・ハモグリバエ類・ハスモンヨトウ
			トランスフォームフロアブル	5	2000	前日	アブラムシ類・コナジラミ類
			ホライズンドライフロアブル	0	2500	前日	葉かび病・疫病
10月	上旬	収穫開始	アフェットフロアブル	0	2000	前日	葉かび病・灰色かび病・菌核病・うどんこ病
			☆ サフオイル乳剤	0	300	前日	ホコリダニ、サビダニ、コナジラミ類
	中旬	ホリバー	ベネビアOD	1	2000	前日	アブラムシ類・コナジラミ類・ハモグリバエ類
			プレオフロアブル	1	1000	前日	ハモグリバエ類・オオタバコガ・ハスモンヨトウ
	下旬	ラノテープ	バリアード顆粒水和剤	1	4000	前日	アブラムシ類・コナジラミ類
11月	上旬		フーモン乳剤	0	1000	前日	うどんこ病、ハダニ類、アブラムシ類、コナジラミ類
			ピシロックフロアブル	1	1000	前日	疫病
	中旬		アニキ乳剤	1	1000～2000	前日	コナジラミ類・ハスモンヨトウ・ハモグリバエ類
			ガードホープ液剤	1	4000	前日	ネコブセンチュウ・トマトサビダニ
			ロブラール水和剤	1	1000～1500	前日	灰色かび病・輪紋病・斑点病
	下旬		ザンプロDMフロアブル	0	1500	前日	疫病
12月	上旬		バリアード顆粒水和剤	1	4000	前日	アブラムシ類・コナジラミ類
	中旬		ファンタジスタ顆粒水和剤	1	2000～3000	前日	灰色かび病・菌核病・葉かび病
			コロマイト乳剤	1	1500	前日	コナジラミ類・ハモグリバエ類・トマトサビダニ
	下旬		パレード20フロアブル	1	2000	前日	灰色かび病・葉カビ病・うどんこ病
1月	上旬		☆ サフオイル乳剤	0	300	前日	ホコリダニ、サビダニ、コナジラミ類
	中旬		ゲッター水和剤	1	1500	前日	灰色かび病・菌核病・葉かび病
	下旬		モスピラン顆粒水溶剤	1	2000	前日	アブラムシ類・コナジラミ類
2月	上旬		☆ハーモメイト水溶剤	0	1000	前日	うどんこ病
	下旬	ホリバー	パレード20フロアブル	1	2000	前日	灰色かび病・葉カビ・うどんこ病
3月	上旬		パンチョTF顆粒水和剤	0	2000	前日	うどんこ病
	中旬		ディアナSC	1	2500	前日	アザミウマ類・ハモグリバエ類・ハスモンヨトウ
			ベトファイター顆粒水和剤	1	2000	前日	疫病
	下旬		バリアード顆粒水和剤	1	4000	前日	アブラムシ類・コナジラミ類
4月	上旬		☆ サフオイル乳剤	0	300	前日	ホコリダニ、サビダニ、コナジラミ類
	中旬		アニキ乳剤	1	1000～2000	前日	コナジラミ類・ハスモンヨトウ・ハモグリバエ類
	下旬		ベストガード水溶剤	10	1000	前日	アブラムシ類・コナジラミ類・アザミウマ類
5月	上旬		☆ サフオイル乳剤	0	300	前日	ホコリダニ、サビダニ、コナジラミ類
	中旬		ｽﾀｰｸﾙ顆粒水溶剤	14	2000～3000	前日	コナジラミ類
	下旬						
6月	上旬						

省力化、除草剤成分の心配の無い新資材→

オンシツコナジラミ・タバココナジラミ　ハモグリバエ・アザミウマ　オオタバコガ・ヨトウムシ　斑点病　疫病　トマト黄化葉巻病　灰色かび病　斑点病　疫病　トマト黄化葉巻病　オンシツコナジラミ・タバココナジラミ

病害虫の発生状況により下記の薬剤より選択。

※注意：化学成分使用回数が４０回を超えないよう十分注意すること。

備考

コナジラミ類：アルバリン顆粒水溶剤（2000倍～3000倍・前日・2回）、チェス顆粒水和剤（5000倍・前日・3回）、ウララDF（2000倍・前日・3回）、ベネビアOD(2000倍・前日・3回）
アドマイヤー顆粒水和剤（5000倍～10000倍・前日・2回）、アニキ乳剤（1000～2000倍・前日・3回）、コルト顆粒水和剤（4000倍・前日・3回）

ハモグリバエ：プレオフロアブル（1000倍・前日・2回）、トリガード液剤（1000倍・前日・2回）、カスケード乳剤（2000～4000倍・前日・2回）、ダントツ水溶剤（2000倍・前日・3回）
スピノエース顆粒水和剤（5000倍・前日・2回）

ヨトウムシ類：フェニックス顆粒水和剤（2000倍～4000倍・前日・2回）、☆エスマルクDF（1000倍・前日・制限なし）、☆デルフィン顆粒水和剤（1000倍・前日・制限なし）

オオタバコガ：プレバソンフロアブル（2000倍・前日・3回）、フェニックス顆粒水和剤（2000倍～4000倍・前日・2回）、アファーム乳剤（2000倍・前日・5回）
☆スピノエース顆粒水和剤（5000倍・前日・2回）

アブラムシ類：**☆プリファード水和剤（1000倍・前日・制限なし）、☆粘着くん液剤（100倍・前日・制限なし）**、トランスフォームフロアブル(2000倍・前日・2回）
ベネビアOD（2000倍・前日・3回）**㊟ストロビルリン系薬剤を含む農薬を散布した場合には、散布後2週間以上間隔を開けて本剤を使用して下さい。**

アザミウマ類：**マッチ乳剤《2000～3000倍・前日・2回（ミカンキイロ）》**、コテツフロアブル（2000倍・前日・3回）、アーデント水和剤（1000倍・前日・2回）
スピノエース顆粒水和剤（5000倍・前日・2回）

ハ ダ ニ 類：マイトコーネフロアブル（1000倍・前日・1回）、**☆サフオイル乳剤（300倍・前日・制限なし）**

葉かび病：**《トリフミン水和剤（3000倍・前日・5回）、トリフミンジェット（400㎡当たり50g・前日・5回）【パンチョと合わせて5回】》**、ベルクート水和剤（6000倍・前日・2回）
《ホライズンドライフロアブル（2500倍・前日・3回） 【ベトファイター顆粒水和剤と合わせて3回】》
《アミスターオプティフロアブル（1000倍・7日・2回、ダコニール1000（1000倍・前日・2回）【プロポーズ顆粒水和剤と合わせて2回】 》
ファンタジスタ顆粒水和剤（2000～3000倍・前日・3回）、サンヨール（500倍・前日・4回）、**☆カリグリーン（800倍・前日・制限なし）**、カンタスドライフロアブル（1000～1500倍・前日・3回）

うどんこ病：パンチョTF顆粒水和剤（2000倍・前日・2回）、**☆カリグリーン（800倍・前日・制限なし）、☆ハーモメイト水溶剤（1000倍・前日・制限なし）**

灰色かび病：**☆ボトキラー水和剤（ダクト内投入10～15g/10a/日・発病前～発病初期・制限なし）**、トップジンM水和剤（1500～2000倍・前日・5日）
ロブラールくん煙剤（300～400㎡当たり・100g・前日・3回以内）、フルピカフロアブル（2000倍・前日・4回）、ベンレート水和剤（2000倍・前日・3回）
ファンタジスタ顆粒水和剤（2000～3000倍・前日・3回）、パレード20フロアブル（2000倍・前日・3回）、セイビアフロアブル（1000倍・前日・3回）
※シグナムWDG（2000倍・前日・2回） うどんこ病、すすかび病、灰色かび病、葉かび病　　展着剤、葉面散布剤の混用は避ける（汚れ注意）

細菌病：**☆マスターピース水和剤（1000倍・制限なし・制限なし）**

疫　病：**☆コサイド3000（1000倍・制限なし・制限なし）**、ペンコゼブフロアブル（1000倍・前日・2回）、ライメイフロアブル（2000倍・前日・4回）、ランマンフロアブル（1000～2000倍・前日・4回）
レーバスフロアブル（2000倍・前日・3回）、《**ザンプロDMフロアブル（1500倍・前日・3回）**、フェスティバルC水和剤（600～800倍・前日・3回）**【2薬剤合計で3回まで】**》
ピシロックフロアブル（1000倍・前日・3回）　［**ベトファイター顆粒水和剤（2000倍・前日・3回）、プロポーズ顆粒水和剤（1500倍・前日・2回）【2薬剤合計で3回まで／プロポーズは2回以内】**］

※黄色粘着板（ホリバー等）　《１０ａ当り２００枚》を必ず使用。　※☆印は天然系農薬で化学合成農薬ではありません。

※ネコブセンチュウ対策に、ガードホープ液剤を使用して下さい。《４０００倍/10a・前日・１回》

様式1-3

もっと安心農産物・促成ミニトマト防除暦（令和9年版　水耕栽培用）

月	旬	作業	薬剤名	ハチ日数	濃度・使用量	出荷前日数	対象病害虫
7月	中旬	播種・育苗	次亜塩素酸ナトリウム		3t/1ℓ		
8月	上旬		オクトクロス		溶液1t当り30×100cm　1枚		根腐病
	中旬	定植					
9月	上旬		マイトコーネF	1	1000	前日	ハダニ類・トマトサビダニ
		マルハナバチ導入	ダコニール1000	1	1000	前日	葉かび病・灰色かび病・うどんこ病・疫病
	中旬		フェニックス顆粒水和剤	1	2000～4000	前日	オオタバコガ・ハスモンヨトウ
			ディアナSC	1	2500	前日	アザミウマ類ハモグリバエ類・ハスモンヨトウ
	下旬		アルバリン粒剤	10	2g/株（株本処理）	前日	アブラムシ類・コナジラミ類・ハモグリバエ類
			ベストガード水溶剤	10	1000	前日	アブラムシ類・コナジラミ類
			ホライズンドライフロアブル	0	2500	前日	葉かび病・疫病
10月	上旬	収穫開始	アフェットフロアブル	0	2000	前日	葉かび病・灰色かび病・菌核病
			☆ サフオイル乳剤	0	300	前日	ホコリダニ、サビダニ、コナジラミ類
	中旬	ホリバー	ベネビアOD	1	2000	前日	アブラムシ類・コナジラミ類・ハモグリバエ類
	下旬	ラノテープ	プレオフロアブル	1	1000	前日	ハモグリバエ類・オオタバコガ・ハスモンヨトウ
			バリアード顆粒水和剤	1	4000	前日	アブラムシ類・コナジラミ類
11月	上旬		☆ エコピタ液剤	0	100	前日	ｱﾌﾟﾗﾑｼ類・ｺﾅｼﾞﾗﾐ類・ハダニ類・うどんこ病
			ピシロックフロアブル	1	1000	前日	疫病
	中旬		アニキ乳剤	1	1000～2000	前日	コナジラミ類・ハスモンヨトウ・ハモグリバエ類
			ロブラール水和剤	1	1000～1500	前日	灰色かび病・輪紋病・斑点病
	下旬		ザンプロDMフロアブル	0	1500	前日	疫病
12月	上旬		バリアード顆粒水和剤	1	4000	前日	アブラムシ類・コナジラミ類
	中旬		ファンタジスタ顆粒水和剤	1	2000～3000	前日	灰色かび病・菌核病・葉かび病
			コロマイト乳剤	1	1500	前日	コナジラミ類・ハモグリバエ類・トマトサビダニ
	下旬		パレード20フロアブル	1	2000	前日	灰色かび病・葉カビ・うどんこ病
1月	上旬		☆ エコピタ液剤	0	100	前日	ｱﾌﾟﾗﾑｼ類・ｺﾅｼﾞﾗﾐ類・ハダニ類・うどんこ病
	中旬		ゲッター水和剤	1	1500	前日	灰色かび病・菌核病・葉かび病
	下旬		モスピラン顆粒水溶剤	1	2000	前日	アブラムシ類・コナジラミ類
2月	上旬		☆ハーモメイト水溶剤	0	1000	前日	うどんこ病
	下旬	ホリバー	ピクシオDF	1	2000	前日	灰色かび病
3月	上旬		パンチョTF顆粒水和剤	0	2000	前日	うどんこ病
	中旬		ディアナSC	1	2500	前日	アザミウマ類・ハモグリバエ類・ハスモンヨトウ
			ベトファイター顆粒水和剤	1	2000	前日	疫病
	下旬		バリアード顆粒水和剤	1	4000	前日	アブラムシ類・コナジラミ類
4月	上旬		☆ サフオイル乳剤	0	300	前日	ホコリダニ、サビダニ、コナジラミ類
	中旬		アニキ乳剤	1	1000～2000	前日	コナジラミ類・ハスモンヨトウ・ハモグリバエ類
	下旬		ベストガード水溶剤	10	1000	前日	アブラムシ類・コナジラミ類・アザミウマ類
5月	上旬		☆ エコピタ液剤	0	100	前日	ｱﾌﾟﾗﾑｼ類・ｺﾅｼﾞﾗﾐ類・ハダニ類・うどんこ病
	中旬		アルバリン顆粒水溶剤	14	2000～3000	前日	アブラムシ類・コナジラミ類・ハモグリバエ
	下旬						
6月	上旬						

オンシツコナジラミ・タバココナジラミ　ハモグリバエ・アザミウマ　オオタバコガ・ヨトウムシ　斑点病　疫病　トマト黄化葉巻病　灰色かび病　疫病　斑点病　オンシツコナジラミ・タバココナジラミ　疫病　トマト黄化葉巻病

備考

病害虫の発生状況により下記の薬剤より選択。　**※注意：化学成分使用回数が４０回を超えないよう十分注意すること。**

コナジラミ類：アルバリン顆粒水溶剤（2000～3000倍・前日・2回）、チェス顆粒水和剤（5000倍・前日・3回）、ウララDF（2000倍・前日・3回）、ベネビアOD（2000倍・前日・3回）
アドマイヤー顆粒水和剤（5000～10000倍・前日・2回）、アニキ乳剤（1000～2000倍・前日・3回）、コルト顆粒水和剤（4000倍・前日・3回）

ハモグリバエ：プレオフロアブル（1000倍・前日・2回）、トリガード液剤（1000倍・前日・2回）、　スピノエース顆粒水和剤（5000倍・前日・2回）
ダントツ水溶剤（2000倍・前日・3回）

ヨトウムシ類：フェニックス顆粒水和剤（2000～4000倍・前日・2回）、**☆ エスマルクDF（1000倍・前日・制限なし）、☆ デルフィン顆粒水和剤（1000倍・前日・制限なし）**
☆スピノエース顆粒水和剤（5000倍・前日・2回）

オオタバコガ：プレバソンフロアブル（2000倍・前日・3回）、フェニックス顆粒水和剤（2000～4000倍・前日・2回）、アファーム乳剤（2000倍・前日・5回）

アブラムシ類：**☆プリファード水和剤（1000倍・前日・制限なし）、☆粘着くん液剤（100倍・前日・制限なし）**
ベネビアOD（2000倍・前日・3回）**㊟ストロビルリン系薬剤を含む農薬を散布した場合には、散布後2週間以上間隔を開けて本剤を使用して下さい。**

アザミウマ類：**マッチ乳剤《2000～3000倍・前日・2回（ミカンキイロ）》、** コテツフロアブル（2000倍・前日・2回）、アーデント水和剤（1000倍・前日・2回）、**☆スピノエース顆粒水和剤（5000倍・前日・2回）**
ハ ダ ニ 類：マイトコーネフロアブル（1000倍・前日・2回）、**☆ サフオイル乳剤（300倍・前日・制限なし）**
薬かび病：**《トリフミン水和剤（3000倍・前日・5回）、トリフミンジェット（400㎡当たり50g・前日・5回）【パンチョと合わせて5回】》** 、ベルクート水和剤（6000倍・前日・2回）
《ホライズンドライフロアブル（2500倍・前日・3回）　【ベトファイター顆粒水和剤と合わせて3回】》
《アミスターオプティフロアブル（1000倍・7日・2回、ダコニール1000（1000倍・前日・2回）【プロポーズ顆粒水和剤と合わせて2回】 》
ファンタジスタ顆粒水和剤（2000～3000倍・前日・3回）、サンヨール（500倍・前日・4回）、**☆ カリグリーン（800倍・前日・制限なし）**、カンタスドライフロアブル（1000～1500倍・前日・3回）

うどんこ病：パンチョTF顆粒水和剤（2000倍・前日・2回）、**☆カリグリーン（800倍・前日・制限なし）、☆ハーモメイト水溶剤（1000倍・前日・制限なし）**

灰色かび病：**☆ ボトキラー水和剤（ダクト内投入10～15g/10a/日・発病前～発病初期・制限なし）**、トップジンM水和剤（1500～2000倍・前日・5回）
ロブラールくん煙剤（300～400㎡当たり・100g・前日・3回以内）、フルピカフロアブル（2000倍・前日・4回）、ベンレート水和剤（2000倍・前日・3回）
ファンタジスタ顆粒水和剤（2000～3000倍・前日・3回）、パレード20フロアブル（2000倍・前日・3回）、セイビアフロアブル（1000倍・前日・3回）
※シグナムWDG（2000倍・前日・2回）　べと病、うどんこ病、すすかび病、灰色かび病、葉かび病　　展着剤、葉面散布剤の混用は避ける（汚れ注意）

軟腐病：**☆ コサイド3000（1000倍・制限なし・制限なし）**

疫　病：**☆コサイド3000（500倍・制限なし・制限なし）**、ペンコゼブフロアブル（1000倍・前日・2回）、ライメイフロアブル（2000倍・前日・4回）、ランマンフロアブル（1000～2000倍・前日・4回）
レーバスフロアブル（2000倍・前日・3回）、《**ザンプロDMフロアブル（1500倍・前日・3回）**、フェスティバルC水和剤（600～800倍・前日・3回）**【2薬剤合計で3回まで】**》
ピシロックフロアブル（1000倍・前日・3回）　**〔ベトファイター顆粒水和剤（2000倍・前日・3回）、プロポーズ顆粒水和剤（1500倍・前日・2回）【2薬剤合計で3回まで／プロポーズは2回以内】〕**

※黄色粘着板（ホリバー等）　《１０ａ当り２００枚》を必ず使用。　※☆印は天然系農薬で化学合成農薬ではありません。